

経 済 労 働 委 員 会 記 録
＜ 第 3 号 ＞

平成20年第1回沖縄県議会（2月定例会）

平成20年3月26日（水曜日）

沖 縄 県 議 会

経 済 労 働 委 員 会 記 録<第 3 号>

開会の日時

年月日 平成20年 3 月 26 日 水曜日
開 会 午後 2 時 38 分
散 会 午後 3 時 5 分

場 所

第 1 委員会室

議 題

1 全国会員大会の沖縄開催に関する支援決議について

出 席 委 員

委 員 長	砂 川 佳 一 君
副 委 員 長	當 山 眞 市 君
委 員	佐 喜 眞 淳 君
委 員	嶺 井 光 君
委 員	岸 本 恵 光 君
委 員	新 垣 哲 司 君
委 員	當 山 弘 君
委 員	当 銘 勝 雄 君
委 員	喜 納 昌 春 君
委 員	外 間 久 子 君
委 員	吉 田 勝 廣 君
委 員	玉 城 義 和 君

委員外議員 なし

欠席委員

なし

説明のため出席した者の職・氏名

なし

○砂川佳一委員長 ただいまから、経済労働委員会を開会いたします。

議員提出議案第7号全国会員大会の沖縄開催に関する支援決議を議題といたします。

なお、ただいまの議案は、本日の本会議において本委員会に付託されております。

休憩いたします。

休憩中に議題の審査方法について、御協議をお願いいたします。

(休憩中に、議題の審査方法について協議)

○砂川佳一委員長 再開いたします。

ただいま議題となった議員提出議案第7号については、休憩中に御協議いたしましたとおり、提案理由の説明と質疑を省略することとし、直ちに採決を行いたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(「意義なし」と呼ぶ者あり)

○砂川佳一委員長 御異議なしと認めます。

よって、さよう決定されました。

次に、議員提出議案第7号に対する採決を行います。その前に、意見、討論等はありませんか。

外間久子委員。

○外間久子委員 私は本会議でも討論をいたしますけれども、やはりこの種の決議を県議会でやるということ自体に問題があると思います。経済効果云々と言っていますけれども、この団体だけが経済効果をもたらすものじゃなくて、私たちの関係団体だって1万人集会をここでも平和団体がやりますし、労働組合だってやるし、リピーターというのはこの層の皆さん方だと思うのですよね。だからこの層の皆さん方が沖縄県で大会をやるときに、県議会にこの要請決議に来たときには皆さんは支援しますか。支援するかどうか。だって那覇市議会においてはその問題があって、やはりここだけじゃないよねという形になって、那覇市議会ではその支援決議をすることが取り下げられたということの報告を受けているのですよ。私はそういう意味で、経済効果云々だけの問題じゃない。要するに、その組織のねらいというのは沖縄県に対する今の教科書問題があるだけに、これはきちっと自分たちの思想一つ宣撫工作としてやる、その方向が家族ぐるみでやってくるというのが一つのねらいだと思いますので、私はこの大会を支援することには反対です。

○砂川佳一委員長 ほかにありませんか。

佐喜真淳委員。

○佐喜真淳委員 非常に残念でなりません。先ほど言ったように、我が経済労働委員会で共産党の委員を除いて全会一致でここまで来て、議員決議をしたこの全国大会の沖縄県開催に関する支援決議。社団法人日本青年会議所が政治とか政党にかかわりなく、やはり青年の思いの中で、この全国大会を沖縄県の社団法人日本青年会議所がこの2009年に誘致することが決定されました。そして、この沖縄県議会でも次年度予算にMICE事業という、いわゆるイベント、コンベンション、会議等との推進の予算も決定されました。これはいわゆる10年後の1000万人観光客を誘致する大きな目的としてMICE事業が今議会で決議、可決されました。そういう意味からすると、この社団法人日本青年会議所の全国大会は政党とか政治的なものではなくて、あくまでも若い40歳までの青年たちのいわゆる切磋琢磨するような場としての会議、全国大会でございますし、そのあたりは我々県が、県議会議員が積極的に支援するべきものだと私は思います。

○砂川佳一委員長 ほかにありませんか。

外間久子委員。

○外間久子委員 あと1点。この今の組織の問題ですが、私はその社団法人日本青年会議所の教育、要するに近現代史の教育の実践という形で打ち出しているわけで、これもホームページからとったのですが、この中を見ると、やはりきっちりと靖国神社の精神を入れる、戦争を美化していく、これが組織方針、運動方針の中に書かれているわけよ。だからそういうふうな部分を見た場合に、政党に偏っていないと言っているけれども、実質的には今の靖国神社を支持していく、沖縄県においては今の教科書検定問題を進めていくというその立場だと思ふのです。

○砂川佳一委員長 ほかにありませんか。

(「意見、討論なし」と呼ぶ者あり)

○砂川佳一委員長 意見、討論等なしと認めます。

以上で、意見、討論等を終結いたします。

これより、議員提出議案第7号に対する採決を行います。

議員提出議案第7号全国会員大会の沖縄開催に関する支援決議を採決いたします。

本案は、挙手により採決いたします。

なお、挙手しない者は、否とみなします。

お諮りいたします。

本案は、原案のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

(挙手多数)

○砂川佳一委員長 挙手多数であります。

よって、議員提出議案第7号は、原案のとおり可決されました。

以上で、本日の日程は終了いたしました。

委員の皆さん、大変御苦労さまでした。

これをもって、委員会を散会いたします。

沖縄県議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

委員長 砂川佳一